



令和 4 年 7 月 1 日

総合政策局
海外プロジェクト推進課

2022 年度 海外インフラ展開人材養成プログラム 募集開始！

国土交通省が後援する、海外インフラ展開人材養成プログラムが 10 月 12 日（水）～19 日（水）の日程で開催されます。

本プログラムは政策研究大学院大学が主催し、産学官協働の「海外インフラ展開人材養成プログラム運営委員会」の運営で行われるものです。

1. プログラムの目的

海外において、鉄道・道路・空港などの交通事業や上下水道等のインフラプロジェクトを担う建設コンサルタント、コントラクター、鉄道・道路・空港等のインフラ事業者、政府系機関等の人材を対象として、経験豊富な実務経験者や学識者等が講師となり、世界各国のプロジェクトの現場で活躍できる基礎的能力、問題解決能力を獲得する。

2. 実施期間・方式

(1) 2022年10月12日（水）～10月14日（金）オンライン形式

(2) 2022年10月17日（月）～10月19日（水）対面形式

※（1）のみ、または（2）のみの参加は認められません。必ず（1）及び（2）の両方をセットで受講していただくことになります。

※新型コロナ・ウイルスの感染動向によっては、（2）もオンラインで実施します。

3. 受講生について

(1) 対象者

政府系機関、建設コンサルタント、コントラクター、インフラ事業者等において実務経験のある職員で今後海外インフラ事業に関する業務を担当する予定の者

(2) 受講人数：50人

(3) プログラム：添付の資料1をご確認ください。

4. 募集期間

募集期間：2022年7月1日（金）～8月1日（月）

募集要領は以下の政策研究大学院大学 WEB サイトを参照。

<https://www.grips.ac.jp/jp/seminars/20220624-8035/>

【問合せ先】

総合政策局

海外プロジェクト推進課 富澤、木村

代表番号：03-5253-8111（内線25803、25819）、直通番号：03-5253-8315、FAX：03-5253-1562

令和4年度実施プログラム				
モジュール	講義名	担当企業等	講師	形態
X:ベース(行事等)				
X1	開講式、オリエンテーション等	事務局	—	L
X2	基調講演	政策研究大学院大学	森地 茂	L
X3	オンライン交流会(希望者のみ)	事務局	—	—
X4	補講・質問等(希望者のみ)	事務局	—	—
X5	成果報告会準備等	事務局	—	—
X6	修了式等(懇親会含む)	事務局	—	L
x	連絡事項等	事務局	—	—
Y:スコープ拡張講義				
Y1	視野の拡張と自己相対視	政策研究大学院大学	家田 仁	L
Y2	国際政治と海外インフラビジネス	調整中	調整中	L
Y3	比較宗教の観点から世界を見る	東京大学	藤原 聖子	L
Y4	法とは何か～歴史的観点からの国際比較～	西村あさひ法律事務所	梅林 啓	L
Y5	ユーラシアダイナミズムをどう読むか	多摩大学	寺島 実郎	L
A:海外プロジェクト概要				
A1:海外インフラ展開一般				
A11	国際プロジェクト論	東京大学	小澤 一雅	L
A12	インフラシステム海外展開	国土交通省	森 範行	L
A13	ODA	国際協力機構	平良 靖	L
A14	インフラプロジェクトの概要	日本工営	作中 秀行	L
A2:案件形成、プロジェクト・サイクル				
A21	プロジェクト組成・案件形成	日本工営	深沢 信一	L
A22	プロジェクト組成・案件形成	日本工営	深沢 信一	GD
B:プロジェクト実施				
B1:ファイナンス				
B11	事業費積算、財務・経済分析	八千代エンジニアリング	堀井 俊明	L
B12	事業費積算、財務・経済分析	八千代エンジニアリング	堀井 俊明	L/E
B2:契約				
B21	契約概論	八千代エンジニアリング	二宮 康郎	L
B3:実行段階(マネジメント)				
B31	プロジェクトマネジメント概論	日本工営	高橋 義和	L
B32	海外プロジェクト実務概論	鹿島建設	武田 秀幸	L
B33	三者関係のケーススタディ	日本工営	ダントムアンハイ	CS
B34	契約(クレーム、EOT、Variation等)	オリエンタルコンサルタンツグローバル	星 弘美	CS
B35	危機下における組織とその運営の在り方～自衛隊を例にとりて～	国際建設技術協会	丸山 真人	L
B4:リスク対応				
B41	リスク分析手法について	国際建設技術協会	丸山 真人	L
B42	リスクマネジメント概要	鹿島建設	大西 一宏	L
B43	ケーススタディ～東南アジア某国の事例～	大林組	片渕 文隆	L
B44	リスクマネジメント(ディスカッション)	鹿島建設	大西 一宏	GD
C:事例紹介(プロジェクト講義)				
C1	海外鉄道プロジェクトと日本の経験・技術の活用	日本コンサルタンツ	秋山 芳弘	L
C2	新ウランバートル国際空港供用に向けた技術支援から見た成功例と課題	成田国際空港	山本 裕	L
C3	インド建設プロジェクトの現状～インドメトロ事業を例に～	オリエンタルコンサルタンツグローバル	阿部 玲子	L
C4	海外インフラPPP事業者のリスクマネジメント	二宮技術士事務所	二宮 孝夫	L

形態 L:講義 E:演習 GD:グループ・ディスカッション CS:ケース・スタディ

第1週:オンライン				第2週:集合教育		
2022/10/12	2022/10/13	2022/10/14		2022/10/17	2022/10/18	2022/10/19
水	木	金		月	火	水
X1(L) 開講式、 オリエンテーション等	x 連絡事項等	x 連絡事項等	0900			
A14(L) インフラプロジェクトの 概要	A13(L) ODA	Y2(L) 国際政治と海外イ ンフラビジネス (調整中)	0930	A22(GD) プロジェクト組成 ・案件形成	B34(CS) 契約 (クレーム、EOT、 Variation等)	B43(L) ケーススタディ ～東南アジア 某国の事例～
			1000			
			1030			
			1100			
A11(L) 国際プロジェクト論	A21(L) プロジェクト組成 ・案件形成	B31(L) プロジェクト マネジメント 概論	1130	B12(L/E) 事業費積算、 財務・経済分析		B44(GD) リスクマネジメント (ディスカッション) その1
			1200			
		B32(L) 海外プロジェクト 実務概論	1230			
			1300			
A12(L) インフラシステム 海外展開	B11(L) 事業費積算、 財務・経済分析		1330	B12(L/E) 事業費積算、 財務・経済分析		
		B35(L) 危機下における組織 とその運営の在り方 ～自衛隊を例にとつ て～	1400		B34(CS) 契約 (クレーム、EOT、 Variation等)	
			1430			
X2(L) 基調講演	B21(L) 契約概論	C2(L) 新UB空港供用に向 けた技術支援から 見た成功例と課題	1500			B44(GD) リスクマネジメント (ディスカッション) その2
			1530		Y5(L) ユーラシア ダイナミズムを どう読むか	
Y3(L) 比較宗教の観点 から世界を見る	Y4(L) 法とは何か ～歴史的観点か らの国際比較～	C1(L) 海外鉄道プロジェ クトと日本の経験・ 技術の活用	1600	B33(CS) 三者関係の ケーススタディ		
			1630			
Y1(L) 視野の拡張と自己 相対視	C3(L) インド建設 プロジェクトの現状 ～インドメトロ事業 を例に～	B42(L) リスクマネジメント概 要	1700		C4(L) 海外インフラPPP事 業者のリスクマネ ジメント	X5 成果報告準備等
		B41(L) リスク分析手法に ついて	1730			
			1800			X6(L) 修了式等 (懇親会含む)
X3 オンライン交流会 (希望者のみ)		X4 補講・質問等 (希望者のみ)	1830			
			1900			

モジュールX: ベース・モジュール

モジュールY: 「スコープ拡張講義」モジュール

モジュールA: 「海外プロジェクト概要」モジュール

モジュールB: 「プロジェクト実務」モジュール

モジュールC: 「事例紹介(プロジェクト講義)」モジュール